

秘密保護法の 廃止を求める市民講演会

憲法と人権を考えるつどいプレ企画

2013年12月6日、特定秘密の保護に関する法律(秘密保護法)案は、様々な問題点が解消されないまま、参議院において強行採決され、同月13日に公布されました。京都弁護士会は、この秘密保護法が内包する重大な問題点を広く市民の皆様に訴えるとともに、廃止に向けた取り組みを進めるために、市民講演会を企画しました。

日本弁護士連合会の市民集会で、秘密を探る機会に出会ったら、例え5年や10年だろうと、懲役に服す覚悟だと強調し、ジャーナリストとしての姿勢を明確に語った鳥越俊太郎さんを講師としてお招きします。

市民の皆様のご参加をお待ちしております。

講演

「秘密保護法と報道」

鳥越 俊太郎 さん (ジャーナリスト)

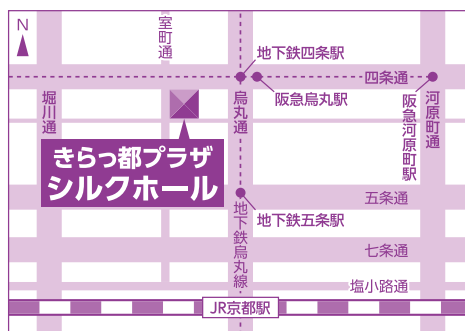


1940年3月生まれ。福岡県出身。京都大学卒業後、毎日新聞社に入社し、サンデー毎日編集長など歴任。退職以降、ザ・スクープやサンデージャングルのTVキャスターを務め、現在も様々なメディアでニュースの職人として活躍。

日時 2014年
9月13日(土)
開場:午後1時
開会:午後2時
※午後4時30分 閉会予定

場所 きらっ都プラザ(京都産業会館)8F
シルクホール
京都市下京区四条烏丸西入

参加費 無料
申込み不要
先着 760名



- 市営地下鉄、四条駅下車・徒歩2分
- 阪急電車、烏丸駅下車・徒歩2分
(地下鉄・阪急/26番出口京都産業会館地下入口直結)
- バス、四条烏丸停留所(南側)・徒歩1分

報告等

京都弁護士会秘密保護法対策本部より

[主催]



京都弁護士会

京都市中京区富小路通丸太町下る TEL) 075-231-2336 FAX) 075-223-1894
ホームページ) <http://www.kyotoben.or.jp/>

